

生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）（案）

（策定年月日）平成29年 6月26日

（協議会名称）岩内町地域公共交通活性化協議会

（代表者）会長 猪口 仁

1. 生活交通改善事業計画の名称
平成29年度岩内町ユニバーサルデザインタクシー導入促進事業計画
2. バリアフリー化設備等整備事業の目的・必要性
地域において加速する高齢化や障がい者の社会進出への対応、また、高齢者や障がい者が安全で安心して利用できる交通環境の整備を進めることは、地域での活力ある生活を送る上で重要な要件となっている。 そのため、ユニバーサルデザインタクシー（以下「UDタクシー」という。）を導入することによって、公共交通のバリアフリー化の促進を図ることが必要である。
3. バリアフリー化設備等整備事業の定量的な目標及び効果
（1）事業の目標
現在、岩内町内に事業所を置くタクシー事業者が保有する車両台数は38台あるが、UDタクシーの導入実績はない。岩内町地域公共交通活性化協議会としても、現状や今後の需要を勘案し、UDタクシーの導入を促進することにより、公共交通のバリアフリー化を図る。
（2）事業の効果
UDタクシーの導入によりバス利用等が困難な高齢者や障がい者の移動の円滑化が図られ、誰もが利用しやすい公共交通のバリアフリー化の効果が期待される。
4. バリアフリー化設備等整備事業の内容と当該事業を実施する事業者
（1）事業の内容：実施事業者（補助対象事業者）
（内容）
・UDタクシー（スロープ付き車両）の導入 ～ 1台
（実施事業者（補助対象事業者）の身体・知的・精神の3区分における運賃割引率について）
・（株）フレンドタクシー：身体・知的 ～ 各1割
（実施事業者（補助対象事業者）における特定地域での減休車の状況について
※特定地域外の事業者及び福祉限定事業者は記載不要
該当なし
（2）関連事項
〈バス車両の導入に係る事業〉 該当なし
〈福祉タクシー車両・共同配車センターに係る事業〉 該当なし
〈バスターミナルに係る事業〉 該当なし

5. バリアフリー化設備等整備事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

平成29年度

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	市区町村負担 割合	事業者負担 割合
UDタクシー 導入促進事業	3,600 千円	600 千円	0 千円	0 千円	3,000 千円
	100%	17%	0%	0%	83%
合 計	3,600 千円	600 千円	0 千円	0 千円	3,000 千円
	100%	17%	0%	0%	83%

※総事業費については見込み額を記載。

6. 計画期間

以下項目別に概ねの着手・実施期間を矢印 (←→)、または横棒線 (——) で記載。

●で年度ごとの事業着手日、事業完了日を記載

事業の名称	平成29年度				平成30年度				平成31年度			
	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月
UDタクシー 導入促進事業	交付決定日着手  平成30年3月31日完了予定				未定				未定			

7. 協議会の開催状況と主な議論

(1) 平成29年6月26日(月)

第14回岩内町地域公共交通活性化協議会

主な内容 ・生活交通改善事業計画(バリアフリー化設備等整備事業)(案)について

8. 利用者等の意見の反映

地域住民又は利用者の代表である当協議会委員からの意見を反映

9. 協議会メンバーの構成員

別紙「岩内町地域公共交通活性化協議会委員名簿」のとおり

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 岩内町字高台134番地1

(所 属) 企画経済部企画産業課

(氏 名) 荒木 智弘

(電 話) 0135-67-7096

(e-mail) kikaku@town.iwanai.lg.jp